

新居浜ロータリー会報

JANUARY
2019

1



● クラブ基本方針
《'18 - '19》

ロータリアンの良さを再認識して共有しよう!

● 国際ロータリーテーマ
《'18 - '19》

BE THE INSPIRATION.
インスピレーションになろう

ROTARY CLUB OF **NIIHAMA** DISTRICT 2670 Rotary



目		次	
会長上期回顧	4	マイントピア別子・別子1号リニューアルプロジェクト	7
会長年頭所感	5	新居浜ロータリークラブ 秋の遠足～皆生温泉から鳥取砂丘～	8
訃報 伊藤雅治会員 逝去	6	喜寿を迎えて思うこと	9
追悼 伊藤雅治先生	7	例会記録・ニコニコBOX	10

◆◆◆◆◆ 2018年12・2019年1・2月例会と行事予定 ◆◆◆◆◆

12月(疾病予防と治療月間)		1月(職業奉仕月間)		2月(平和と紛争予防/紛争解決月間)	
6日	・ 定時総会 ・ 内部卓話 (新会員：西岡 圭会員)	3日	特別休会	7日	・ 外部卓話(青少年) 「新居浜市小中学生 科学奨励賞発表会報告」
13日	・ 下期プログラム説明 ・ 地区大会報告	10日	・ 会長年頭所感 ・ 情報雑誌	14日	・ 外部卓話(人間尊重)
	・ クラブ協議会(18:30～) (上期反省会)		・ 家庭集会(18:30～) (元会長・現理事・副幹事 副会長)		・ 家庭集会(18:30～) (クラブ奉仕・親睦・SAA)
20日	【夜間例会】(18:30～) ・ 会長上期回顧	17日	・ 内部卓話(情報雑誌) 「ロータリー理解推進月 間によせて」	21日	・ 内部卓話 新入会員(大和田洋会員) ・ 情報雑誌
			・ クラブ協議会(下期活動計画) (18:30～)		
27日	特別休会	24日	・ 内部卓話 新入会員(磯村典秀会員) ・ 予算中間報告 ・ 情報雑誌	28日	・ RAC活動報告及び寄付金贈呈 (RACより社会福祉協議会へ) ・ 情報雑誌
		31日	・ 職業奉仕功労者表彰 外部卓話(職業奉仕)		
17日	・ 新居浜RC創立記念日 ・ カレンダー配布(社会奉仕)	5日	・ 30年度新居浜市小中学生科 学奨励賞発表会(青少年)	5日	・ 4RCゴルフ (新居浜南RC担当)
				10日	・ PETS・DTTS (徳島グランヴィリオホテル)
				23日	・ ロータリー創立記念日 ・ 世界理解と平和週間(2/23-3/1)

2018 - 19年度

12月中の出席成績

(平均100%)

区分 例会日	会員数	出席 会員数	欠席 会員数	当日 出席率	メー キヤップ	修正 出席率	来訪ロー タリアン
6日	67	52	15	77.61%	15	100%	0
13日	67	49	18	73.13%	18	100%	0
20日	66	53	13	80.30%	13	100%	0
合計	200	154	46		46		0 (カード 9)
平均	66.66	51.33	15.33	77.01%	15.33	100%	累計 (カード 68)

定例理事会報告

幹事 小野 雄史

日時：平成30年12月6日(木) 13:45～
場所：リーガロイヤルホテル新居浜
諮問人員：10名

議題および内容
1) H30年度下期プログラム(案)について
2) 職業奉仕功労者推薦について

持ち回り理事会報告

幹事 小野 雄史

日時：平成30年12月20日(木) 18:00～
場所：リーガロイヤルホテル新居浜
諮問人員：10名

議題および内容
1) 2019-2020年度地区委員推薦について

会長上期回顧

2018～2019年度会長 中山 恵 二



私は第66代会長に就任しましたが、当クラブからガバナー輩出の年度であり、それは大変なお役を引き受けてしまったと思っておりましたが、上半期を終えるにあたり逆にこの年の会長をやらせていただいで感謝しております。ガバナー輩出クラブが如何に大変かは身をもって知ったわけですが、そこはガバナーの方針通りに「共に考え、共に行動しよう！」を会員全員が共有し、理解して行動できたから10月の地区大会も成功裏に終えることが出来たのだと自負しております。またそれまで準備の段階から当日の役割分担まで各会員が会長のクラブ方針である「ロータリアンの良さを再認識して共有しよう！」をそれぞれの態度と行動で示してくれました。新居浜ロータリークラブの素晴らしさを再認識させてくれました。本当にありがとうございます。

上期の印象的な事業は

1) 7月10日に文化センター中ホールで開催された「第52回新居浜市中学生弁論大会」に青少年奉仕委員長の井石正哉さんと出席し、審査の後閉会の挨拶をしました。7月17日南ロータリークラブとの合同例会で上位3名の弁士をお迎えし、短期交換学生のエイブラハム・ノウルトン、ケーシー・ヴィーゼル君も同席して入賞者の発表の後、二人から感想のメッセージを頂くという国際交流も兼ねた素晴らしい発表会でした。事前に弁士の原稿の英語訳を渡しているとはいえ、各弁士の趣旨をよく理解して的確にコメントしていたのには感心いたしました。

2) 7月16日には短期交換学生愛媛受入式をリーガロイヤルホテル新居浜で行いました。歓迎の挨拶はこの時ニューヨークから帰国していた私の孫に英訳を頼み、英語でスピーチしましたが、バイリンガルの切り替えの速さには驚かされます。国際奉仕委員長の日野会員とホストファミリーを引き受けてくださいました小野雄史会員には感謝申し上げます。

3) 8月2日はインターアクトクラブ年次大会報告を新居浜西高インターアクト委員長深川彰子さんにしてもらいました。自分は西高インターア

クトクラブのチャーターメンバーだったことを想い出し懐かしかったです。

4) 外部卓話では8月30日に人間尊重の丹会員の紹介で住友化学愛媛社友会会長の須山盾夫様から「輝く人生の第2ステージ」と題して卓話を頂きました。若い人に科学の面白さなどを伝えて行くのは将来ノーベル賞に繋がるかもしれませんね。11月22日にはプログラム委員会の計らいで垂水委員長が新居浜青年会議所篠原理事長他4名で「集まれ！防災スクール～みんなで楽しく学ぼうさい！」の事業PRをしてもらいました。

4) 内部卓話では9月6日に金山貴博会員から「鉦山（やま）の神とその系譜」と題して鉦山と神社（大山積神社）の関係を興味深く卓話してもらいました。また金山さんには11月15日の職場訪問では日暮別邸記念館も紹介してもらいました。決して「その日暮らし」ではありませんでした。

9月20日には新会員の加藤友久会員より「企業と地域の応援団 中小企業・小規模事業者をワンステップで応援」と商工会議所から新居浜CCの理事長として活躍されております経験を熱く語ってくれました。10月3日は米山奨学生の張 瀧文さんに「自画像」と題して卓話をしてもらいました。

10月25日には新会員の池田昭大（あきお）会員から「塗装と色彩」について卓話をいただきました。中学校の美術の時間に戻った感じでデジャブな感覚だったことを思い出します。11月1日は森平会員による「マーケット展望」でしたが、最近のニュースを見てるとこの先どうなっちゃうのか良くわかりませんね。12月6日には新会員の西岡氏から「マイントピア別子・別子1号リニュアルプロジェクト」と題してものづくり新居浜の意地と根性の苦労話をしてもらいました。

5) 9月27日の移動例会は新居浜CCでの会長杯コンペが開催され、親睦委員長の重見さんが連覇されました！

6) 上期最大のイベントは10月26日から28日までの3日間新居浜で開催された2670地区大会です。冒頭に述べました様に全員の理解・協力が結集して成功したと確信しております。安平和彦パストガバナーの基調講演、藤原正彦氏の記念講演「日本のこれから、日本人のこれから」もととても興味深く拝聴できました。リーガでの大懇親会

は山内支配人の大活躍で大好評でした。目の前で揚げる天ぶらは評判良かったと思います。

6) 11月24日・25日は秋の遠足で鳥取方面に大型バスほぼ満席状態で出かけました。蟹三昧を堪能して足立美術館と砂丘近くの砂の美術館を訪れましたが、砂丘を踏破した会員は居りませんで

した。よく食べよく飲んだ遠足でした。親睦委員会の皆さんに改めて感謝申し上げます。

今年も残すところ後10日余りですが、来年期も今年同様皆様のご理解とご協力のもと、会を進めたく思いますので宜しくお願いします。

会長年頭所感

2018～2019年度会長 中山 恵 二



2019年明けましておめでとうございます！今日から下半期が始まりますが、5月からは新しい年号になります。平成最後の任期を皆様のご理解とご協力の下全うしたいと思ひます。

今年1月5日(土)に第14回「新居浜市小・中学生科学奨励賞発表会」が愛媛県総合科学博物館で行われ、井石正哉青少年委員長と行って来ました。特選の受賞者の生徒さんには2月7日の外部卓話で発表してもらいます。

1月12日は今治国際ホテルで愛媛第1分区分・次期会長幹事会が開催されます。

2月10日は徳島グランヴィリオホテルでPETS・DTTSが開催されますので、次期委員の方は参加宜しくお願いします。

3月14日(木)は親睦委員会主催の家族会が行われます。重見親睦委員長以下親睦委員会の楽しい企画に期待しております。

3月23日(土)は今治国際ホテルでIMインターシティーミーティングが「基本に返ろう」ロータリーの心と原点というテーマで開催されます。廣畑富雄氏を迎えてのフォーラムの予定で、当クラブからは

【質問1】

先生の本の内容について全面的に賛同しています。しかし一部は2006年当時の時代背景に伴ったものもあると思います。あれから12年ほど経ち

ました。「ロータリーの心と原点」は変わるものではないと思いますが、先生の中でここが少し変わったということがあれば教えて頂きたい。

【質問2】

先生の提言には「奉仕という言葉のかわりに原語のサービスのまま使う」「4つのテストの公平を公正にかえるなどの改訳」「奉仕の理想の歌詞の変更」など多数あると思うが、その中でも是非とも実現したいと思うのはどれか。勿論いくつでも結構です。

の2つを西本 健会員と幹事の小野雄史会員の名前で出しました。

4月2日(火)は新居浜南RCとの合同夜間例会で当クラブから卓話を出します。18日(木)はお茶の会で、25日(木)はガバナー公式訪問、会長幹事懇談会が予定されております。

5月16日(木)は移動例会で滝の宮CCでの会長杯コンペがあります。重見親睦委員長の3連覇がどうなるか楽しみです。

オリンピックを1年後に控え何かと慌ただしい一年になりそうですが、浮き立つこと無くしっかりと地に足着けて、「ロータリアンの良さを再認識して共有しましょう！」

2019年が会員皆様におかれまして、輝かしい一年になりますようご祈念申し上げます。会長年頭所感といたします。

訃報 伊藤雅治 会員 逝去



◆伊藤雅治 会員 ローターリー歴

- ・昭和59年6月28日 入会
- ・平成30年12月17日 退会 (在籍期間 約34年6ヶ月)

◆委員会歴

- | | | | |
|-------------|-------------|------------|-----------------|
| ・昭和59～60年度 | 社会奉仕委員 | ・平成16～17年度 | 米山奨学委員長兼国際奉仕委員 |
| ・昭和60～61年度 | 青少年奉仕委員 | ・平成17～18年度 | 雑誌委員長 |
| ・昭和61～62年度 | 青少年奉仕委員 | ・平成18～19年度 | 職業奉仕副委員長兼雑誌副委員長 |
| ・昭和62～63年度 | ローターアクト委員長 | ・平成19～20年度 | 雑誌副委員長 |
| ・昭和63～平成元年度 | ロータリー情報委員 | | 第2670地区役員 |
| ・平成 元～ 2年度 | ロータリー情報委員 | | ガバナー補佐 |
| ・平成 2～ 3年度 | 理事・クラブ奉仕委員長 | | 第2670地区委員 |
| ・平成 3～ 4年度 | 広報委員長 | | 会員増強・退会防止委員会 委員 |
| ・平成 4～ 5年度 | ロータリー情報委員長 | ・平成20～21年度 | 雑誌副委員長 |
| ・平成 5～ 6年度 | 出席委員長 | ・平成21～22年度 | 広報(I T)委員長 |
| ・平成 6～ 7年度 | 理事・クラブ奉仕委員長 | ・平成22～23年度 | 広報(I T)委員 |
| ・平成 7～ 8年度 | 理事・会長エレクト | ・平成23～24年度 | 広報(I T)副委員長 |
| ・平成 8～ 9年度 | 理事・会長 | ・平成24～25年度 | ロータリー情報・雑誌副委員長 |
| ・平成 9～10年度 | 理事・S A A | ・平成25～26年度 | ロータリー情報・雑誌委員 |
| ・平成10～11年度 | プログラム副委員長 | ・平成26～27年度 | ロータリー情報・雑誌委員長 |
| ・平成11～12年度 | 雑誌委員長 | ・平成27～28年度 | ロータリー情報・雑誌委員 |
| ・平成12～13年度 | 雑誌副委員長 | ・平成28～29年度 | ロータリー情報・雑誌副委員長 |
| ・平成13～14年度 | ロータリー情報副委員長 | ・平成29～30年度 | ロータリー情報・雑誌委員 |
| ・平成14～15年度 | ロータリー情報委員長 | ・平成30～31年度 | ロータリー情報・雑誌委員 |
| ・平成15～16年度 | プログラム委員長 | | |

追悼 伊藤雅治先生

新居浜ロータリークラブ会長 中山 恵 二

先生の突然の訃報に驚きを隠せませんでした。先生は昭和28年に山口県立医科大学をご卒業され、昭和59年4月に愛媛労災病院院長として赴任され、同年6月28日に新居浜ロータリークラブに入会されました。平成8年～9年度の会長、平成19～20年度2670地区役員・ガバナー補佐、平成24年度からはロータリー情報・雑誌委員を歴任されておりました。

この間2018年2月号まで会報の表紙の「水彩画」と「表紙の言葉」を水墨画も含め19年もの長きに渡り掲載していただきました。昨年体調不良のため連載はストップしましたが、これまでの先生の作品の数々は新居浜ロータリークラブにとっても宝物です。先生は絵だけではなく手先も器用で折り紙で上手に動物などを折っておられました。またロータリーにも造詣が深く、私の父（中山恵夫）が1984年に改訂版として出した新会員のための「ロータリーの手引」を定款細則が変わ

る毎に、改訂版の刷新を心がけていたことがつい最近の様に思い出されます。ロータリー活動の傍ら平成11年4月からは財団新居浜病院兼東城看護専門学校校長、平成30年6月から東城看護専門学校校長、10月から同名誉校長など歴任され、この間に専門学校の校歌を作詞なさるなど多彩な活躍もなさっておられました。当クラブにとって生き字引的な知識人ただけにその存在を失ったことは残念でなりません。昨年の地区大会は車椅子で参加され、ロータリー活動には90歳を超えた方とは思えない程精力的に参加されていました。平成6年に愛媛労働基準局長賞受賞、平成9年には勲四等旭日小綬章受章されています。これからは我々で新居浜ロータリークラブの伝統と格式を守って参りますこととお誓いし、先生のこれまでのご厚情に感謝申し上げ、御霊の安らかなることをお祈りし、ここに慎んでお別れの言葉とさせていただきます。合掌

マイントピア別子・別子1号リニューアルプロジェクト

西 岡 圭



当社株式会社西岡鉄工所は、新居浜機械産業協同組合というものづくり企業が所属する組合に加入しています。

新居浜機械産業協同組合（以下：機産と表記）は、昭和63年に新居浜のものづくり3組合が合併発足し、平成30年度で設立30周年を迎えます。

今から3年ほど前、機産の曾我部謙一理事長(当時)から、設立30周年を迎えるにあたり、何か記念となるものを作れないかとの相談が当時私も所属していた青年部にありました。青年部有志で、何度かの議論をした後、メダル製造機(観光地などに良くあるものです)を作ろうと提案をしましたが、「夢がない。もっとスケールの大きなものを！」との指摘があり、再度検討することとなりました。

そこで、我々は何のためにこの事業をやるのか、コンセプトを明確にしようということからコンセ

プトづくりの議論を行い、以下のコンセプトを決定しました。

1. 地域の将来を担う若者や子供たちが、製造業に夢を持つきっかけを作る
2. 新居浜の機械産業協同組合ならではの事業にする
3. 各社の共同作業で実施するもので可能な限り将来の協業に繋げる

このコンセプトのもと再度アイデアの絞込みを行い、マイントピア別子からの働きかけもあり、開業から27年に渡り走り続けてきたマイントピア別子の観光列車、別子1号のリニューアルを行うことに決まりました。

そこから実際の車両構成の検討、マイントピア側とのすり合せ、各種見直しなど、実際の製作に至るまでかなりの時間を要しながらも、本年3月には機産萩尾孝一理事長とマイントピアの正式調印を経て、7月ごろから製作を本格開始しました。

さて、ものづくりが始まってからは、私たち機

産の専売特許。あとは順調に進むかと思いきや、そうはうまくいきません。図面通りに作れないところが多々発生、軽量化の制約、多くの会社に関わることによる情報共有や工程調整、各社で持っている設備や技術の違いなど、課題は次から次へと出てきます。その時には昼夜問わずメンバーが集まり、情報共有会議や検討会を300回近く行いながら製作を進め、何とか12月7日には来賓の方々をお迎えして、内覧会が行われるところまで至りました。

今回製作した車両は6両編成。先頭車両は明治26年に住友が導入した日本初の鉱山鉄道「別子1号」の83%スケールの蒸気機関車(実際の動力は電気です)。2両目には、第三通洞を走っていた「カゴ電車」と「人車」を原寸大で再現。3～5両目は客車で、車椅子のまま乗れるバリアフリー車や、“銅婚(結婚7年目)の里”マイントピア別子にふさわしい銅婚車両も備えました。最後尾は昭和25年

に下部鉄道の電化に伴い導入された電気機関車を模した車両。子供にも楽しんでもらえるような模擬操作の席も用意しました。

この事業を通じて、各企業の技術や各メンバーの個性に至るまでを今まで以上に深く知ることができ、組合の新しい形、今後の協業への礎ができたかと思います。事実、新たな仕事のつながりができた企業もあります。また、実際に子供たちや、地域の方々に乗ってもらえるものを作ることができ、子供たちに製造業に夢をもつきっかけ作りができたのかと思います。コンセプトに沿った、いやそれ以上の事業ができたのではないかと思います。

ここから最大の山場の設置工事が控えています。何とかここを乗り越え、3月には皆さんに乗っていただけるように進めてまいります。完成の暁には、ぜひ皆さんもお子様やお孫様を連れて、マイントピア別子の別子1号に乗ってみてください。

新居浜ロータリークラブ 秋の遠足～皆生温泉から鳥取砂丘～

磯村典秀



11月24日(土)～25日(日)の日程で開催されました。当日は、秋晴れの絶好の天気、かつ地区大会の大仕事後の安堵感から、皆さん、本当にリラックスされた旅行となりました。参加されたのは、ご家族とご一緒の13組、単身族9名の総勢35名。リーガロイヤルホテルを12時30分、一台の大型バスにて出発しました。伊予西条ICから、しまなみ海道～やまなみ街道とゆっくりとした時間を過ごしながらも、出発後ほどなく単身族の乾杯から始まり、真っ青な海を臨む、しまなみ海道に入ったあたりからバスの中は程よい親睦状態になって



いました。皆生温泉に到着したのは、ほぼ予定通りの18時前。驚いたのは、バスガイドさんが観光案内、歴史探索、通過地域の名産品と、乗車中は切れ間なく話を続け、聞いていた方は決して飽きず、懇親している方々は適度に耳を傾け、時間の長さを感じない約5時間の旅でした。チェックイン後は、待ちに待った温泉と懇親会、日本海の幸、地元のお酒、さらに安来節のアトラクションも加わり、雰囲気は絶好調に。あっという間に一日目が終了しました。



翌日は、やや疲れ気味な方もおられましたが、皆さん、元気に足立美術館に到着。まさに紅葉の素晴らしい、日本一の庭園に目を奪われながら、あの横山大観を始め、数々の名画を思い出し、鳥

取砂丘へ移動。雄大な自然の造形の前で記念写真を撮り、昼食会を経て、最後の観光地である砂の美術館を見学。その後、買い物タイムで皆さま各自が楽しまれ、帰路に向かいました。一泊二日で

走行距離600kmを超える行程でしたが、あっという間の本当に楽しい、親睦旅行でした。皆さま、大変お疲れさまでした。来年もご期待ください！

喜寿を迎えて思うこと

村 上 徹



私は、第二次大戦真っ只中の昭和18年3月30日に新居郡神郷村で「命」を授かりました。そして、戦中、戦後を経て、その後の天災、人災、自ら引き起こした自災などをくぐり抜け喜寿を迎えること

が出来ました。

「無事是名馬」と言われますが、喜寿を迎える事が出来たという事は、駄馬であった私も名馬の仲間入りが出来たのかなと感じています。「天」と今まで私に関わっていただいた皆様に感謝すると同時に、自分ながら元気でこの齢までよく「生かされ」てきたなと少し驚いています。と言いますのも、私は20年以上糖尿病（ヘモグロビンエイワンシーは、常に8前後です）を患っている上、15年前から狭心症ということで3回のカテーテル手術により5本のステンドが心臓に入っています。そして、夫々の担当医が、診療の度に口やかましく指示する食事制限、禁煙や運動などを守る事なく、同年代の人と比べても私は元気に「生かされ」ていると感じるからです。

今、何故なんだろうと考えて見ますと、私も70余年間には、各種試験に失敗、意に沿わぬ帰郷、就職などに加え、病気や身内の看病や不幸、人間関係の失敗など多くの難しい場面に遭遇してきました。しかし、私自身は相当楽天的な性格か相当神経が鈍い馬鹿か分かりませんが「悩み苦しむ」という事が全く無かったように思います。この自分の身の回りに、どんな事が起こっても「悩み苦しむ」と感じずに、お気楽に過ごしてきた事がこの齢まで「生かされ」てきた1つの理由ではないかと思っています。

では、私が何故この様な性格になったのかを考えてみます。私の家では、私が大学に入る頃まで、祖母が絶大な権力を握り、私の部落でも女親分的な存在でした。私は、そんな祖母に溺愛されなが

ら育ちましたが、日常、祖母が口癖にしていた言葉に「命あっての物種ぞ。人は元気で生きてさえいれば、少々馬鹿でも何かに役に立つ」とか「どんなに皆から嫌われる人間でも、必ず1つや2つは良い所があり、それを好きな人も居る」とか「先の心配をして、困ったとか辛いとか言うな。山より大きな猪は出ない。この世で起こった事はこの世で片付く」などがあり、それが影響しているのかも知れません。

又、私の青春時代には、石原裕次郎の「明日は明日の風が吹く」や植木等の「天下の無責任男」などの映画や主題歌や、その後のコミック誌の「浮雲」や「釣りバカ日誌」が好きで、その影響を受けたのかも知れません。

そして、終りになりますが、私自身が思っている事を書かせていただきます。私は運命論者ではありませんが、赤ちゃんが出来れば「天からの授かりもの」人が亡くなれば「天寿を全うする」という言葉があるように、人は皆「天の命」により「この世に生まれ、夫々に与えられた使命を果たし、そして、最後に天に召される」という事を何千年も続けているのではないかと思っています。私が文中で「生かされる」と言葉を使ったのは、自分の意思で生きているのではなく、「天の命」により「生かされ」ていると思っているからです。この事を逆に考えれば、私にとって最も大切な「命」については、自分が心配したり、執着したり、差配したりされたりするものでなく「天の命」に任せておけば良いということになります。「天」からの命令により、「天」（私の場合は地獄かも）に帰れと言われれば素直に「ハイ！ありがとうございます」と言って従うだけだと思っています。

私は、最も大切な「命」を「天」任せにし、自分で執着していません。それ故、自分の身の回りで起こる事は、どんなに大変な事でも大した事は無い。必ず何とかなるし、誰かが何とかしてくれる。自我を出して不平、不満を言わない限り自分

は「悩む」ことは無いと思っています。私の人生は、良い、悪いは別にして、私自身は「居直り」の人生だと感じています。

終りになりますが、喜寿を迎えたという事は、「天」から与えられた「命」も、あと僅かだと思えます。

過去を振り返らず、明日を夢見ず、「一日一生」

の積もりで、「天からの使命」を果たしつつ一日一日を元気で明るく楽しく、今まで通り過ごしてゆきたいと思っています。

最後に一句

喜寿祝い 鶴亀頂き 鶴が飛ぶ
皆様ありがとうございました。

例会記録

H30.12.6 (第3220回)

開会	中山会長	幹事報告 (ホームページに掲載)	小野(雄) 幹事
来客紹介	金山親睦委員	各委員会の連絡事項	
ゲスト なし		ニコニコ報告	副SAA
来訪ロータリアン なし		定時総会	中山会長
誕生祝 (12月)		内部卓話 (新入会員)	
伊藤 雅治君 2日	松尾 嘉禮君 6日	「マイントピア別子・別子1号リニューアルプロジェクト」	
小野 幸男君 10日	加藤 友久君 17日		西岡圭会員
井石 正哉君 22日	村上 正純君 30日	閉会	中山会長
出席報告	明星出席委員長		

H30.12.13 (第3221回)

開会	中山会長	ニコニコ報告	副SAA
来客紹介	藤本親睦委員	下期プログラム説明	垂水プログラム委員長
ゲスト	米山奨学生 孫源峻様	地区大会報告	神野(勝) 実行委員長
来訪ロータリアン なし			永田総務・登録委員長
結婚記念祝 (12月)			高橋(英) 副実行委員長
高橋 英吉君 9日	永田 光春君 17日		西本副実行委員長
出席報告	明星出席委員長		桑原ガバナー
定例理事会報告	中山会長	閉会	中山会長
幹事報告 (ホームページに掲載)	小野(雄) 幹事		
各委員会の連絡事項			

H30.12.20 (第3222回)

開会	中山会長	出席報告	明星出席委員長
来客紹介	池田親睦委員	持ち回り理事会報告	中山会長
ゲスト なし		幹事報告 (ホームページに掲載)	小野(雄) 幹事
来訪ロータリアン なし		各委員会の連絡事項	



(敬称略)

■ 12月6日

- 萩尾 孝一 今年、新居浜機械産業協同組合は皆様のおかげで30周年を迎えることが出来ました。明日、記念式典をリーグにて行います。同時に記念事業としてマイントピア別子の観光列車のリニューアルを実施し完成しました。明日皆様にお披露目をします。この後西岡会員が卓話にて別子1号の卓話をされますのでお聞き下さい。
- 妹尾 次郎 当社の新規事業“海濱倶楽部 善”が12月10日にオープンする運びとなりました。皆様の御支援をよろしくお願い申し上げます。
- 近藤 基起 あいテレビNスタえひめにて「下町ロケットのような愛媛の企業」として特集紹介されました。今後、佃製作所のような企業になれるよう努力いたします。
- 中山 恵二 秋の遠足、親睦委員会の皆様のお世話で楽しくお酒もいっぱい飲んで、思い出深い旅行となりました。ありがとうございました。
- 山内 君男 秋の遠足、いろいろと行き届きな点がございましたが、皆様のおかげをもちまして楽しく開催させていただきました。無事に委員長の代役をつとめさせていただきました。ありがとうございました。なんと、ガイドの土居さんと翌日に松山空港でばったりと再会し、お互い励ましあいました。
- 小野 雄史 秋の遠足、かにと美術館ツアー楽しかったです。親睦委員の皆様、お世話になりました。
- 松尾 嘉禮 70代最後の誕生日(本日)です。未だまだドライバーの飛距離、頑張ります。
- 小野 幸男 誕生祝をいただきありがとうございます。満70才になります。
- 村上 正純 12月30日で69才。健康に注意して頑張ります。
- 井石 正哉 仕事柄若作りしていても誕生日がくれば前期高齢者の仲間入り。仕事はまだまだ続けますので、若作りは続けます。体が資本です。
- 加藤 友久 最近の誕生日の周期が早く感じられます。1年1日を大切に生きて行こうと思います。ありがとうございました。
- 日野 英典 父・日野功の個展があかがねミュージアムで12月22日から開催されます。チラシを配らせて頂きました。お時間ありましたらご覧頂きたくお願い申し上げます。
- 西岡 圭 本日、卓話にて別子1号リニューアルプロジェクトのお話をさせていただきます。我々の苦労話の一端をお聞きください。
- 高橋 英吉 地区大会ゴルフ帽子購入します。
- 神野 勝太 地区大会のゴルフ帽子を購入させてもらいました。
- 丹 一志、近藤 利彦(その他)

■ 12月13日

- 高橋 英吉 会社の社宅が完成いたしました。現在のところ1部屋しか決まっておられません。
- 西岡 圭 12月7日の機械産業組合30周年式典及び別子1号のお披露目会が無事終了いたしました。サプライズで歌まで披露することとなりましたが、出席いただいた方々のおかげ様でも楽しい会となりました。
- 永田 光春 52年目を継続している。宜しくお願ひします。(結婚記念)
- 高橋 英吉 40回目の結婚記念日です。誰かが言っているあれから40年の夫婦までにはまだだいぶ時間がかかりそうです。
- 西本 健 (細い声でお願ひします。) 内緒ですが、滝の宮ドリームコンペで優勝してしまいました。
- 永田 光春 地区大会発表のチャンスを与えて頂きありがとうございます。
- 西本 健 地区大会報告いたします。
- 高橋 英吉 地区大会、みなさんの協力で無事終了いたしました。ありがとうございます。
- 永田 光春 ベストブック (BEST BOOK) いつもありがとうございます。
- 安藤 賢一 地区大会キャップ購入していただき感謝申し上げます。完売です。
- 秋月 伸治 帽子代です。
- 藤田 真哉 地区大会の記念の帽子、ありがとうございました。
- 萩尾 孝一 ゴルフ帽子を購入しました。
- 東田 桂典 帽子購入。
- 平尾秀一郎 大会帽子ありがとうございます。
- 磯村 典秀 ロータリーのキャップ大切に使います。
- 近藤 基起 帽子いただきました。ありがとうございます。
- 金山 基博 帽子ありがとうございます。スコアも改善しそうです。
- 小森 誠 素敵な帽子、購入させて頂きました。
- 松尾 嘉禮 地区大会のゴルフ大会帽子使います。
- 永田 光春 帽子代。
- 中山 恵二 地区大会のT.C.Cの記念の帽子買わせてもらいました。値下げしない様お願ひします。
- 西本 健 地区大会帽子頂戴しました。滝の宮の帽子11個目です。
- 西岡 圭 帽子買わせていただきます。
- 小野 雄史 帽子代金。
- 大和田 洋 帽子いただきました。
- 曾我部謙一 帽子。
- 妹尾 次郎 帽子代金。
- 鈴木 誠祐 帽子をいただき、ありがとうございます。
- 重見 法人 地区大会、御苦労様でした。(帽子)
- 丹 一志 帽子を購入させて頂きました。早速使わせていただきます。
- 米谷 方利 帽子代金!!安くなって良かった!
- 山本 一心 安藤さんの熱意にほだされて、帽子購入!
- 山本 和宏 安藤様、帽子ありがとうございます。
- 吉田 達哉 ゴルフキャップ購入させて頂きました。頑張ります。

■ 12月20日

- 中山 恵二 上半期無事終了!来年6月末までの下期も宜しくお願ひします。
- 桑原 征一 今年は大変お世話になりました。PETS、地区協、地区大会、国際大会、公式訪問の随行などなど、大変な1年でした。残すところ後6ヶ月ですが、どうか引き続きよろしくお願ひします。
- 永田 光春 総務委員会より、地区大会ご協力ありがとうございます。私は役に立たなかつたです。
- 妻鳥 孝行 当事務所の高木君(39才)、妻鳥貴史君(34才)の二人、税理士試験に合格しました。後継者が出来てひと安心です。
- 西岡 圭 昨日22時50分から放送された「新居浜ものづくりブランド」において当社が放送されました。見逃された方は本日深夜0時55分から再放送されますので、ぜひご覧下さい。

小野 雄史 機械産業(協)組合30周年記念事業の列車製作が読売新聞に掲載されました。弊社工場長(長男)が金山様と2ショットで列車がかすんでました。

高橋 正明 長い間、急な怪我で入院してしまい、忙しい地区大会にはなにもお手伝いできず、ガバナーをはじめ会員の皆様にしわよせをかけてしまい、誠に申し訳ありませんでした。また、入院中には中山会長がクラブからの見舞金をもってお見舞いに来て下さりありがとうございました。本日から

例会に復帰します。よろしくお願ひします。お詫びとお礼で、鶴3羽をニコニコさせてもらいます。

永田 光春 伊藤雅治先生が亡くなり残念です。御冥福をお祈りします。

東田 桂典 伊藤先生、永きに亘り会報の表紙、本当にお世話になりありがとうございました。心より御冥福をお祈り致します。

吉田 達哉 バッチ忘れしました。以後気を付けます。

明星 元、増田 忍 (その他)

2018 - 19 年度

ニコニコ寄付金

12月合計 59件 210,000円 累計 316件 1,195,000円

2018 - 19年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事業所名	紹介者	正会員数
7/5	小森 誠		住友生命保険(相)新居浜支社	西本 健	6月末 62名
7/5	山本 和宏		四国電力(株)愛媛支店 営業部 新居浜営業所	井石安比古	7月末 65名
7/26	磯村 典秀		新居浜LNG(株)	丹 一志	8月末 67名
8/2	大和田 洋		住友重機械工業(株)愛媛製造所	秋月 伸治	9月末 67名
8/30	吉田 達哉		(株)よしだ	青野 正	10月末 67名
12/17		伊藤 雅治	愛媛労災病院 東城看護専門学校	大石 省三	11月末 67名
計	5名	1名			12月末 66名

おのこの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人を一。

PHD

PEACE・HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

PHD箱寄付金報告 (インターアクト委員会)

12月合計額 4,950円

2018-19年度累計額 33,093円

昭和57年5月13日スタート以降の累計額 1,687,543円

編集後記

本号発刊に当たって、まず特筆すべき事は、35年の長きにわたり新居浜ロータリーを牽引されてきた伊藤雅治会員が昨年12月17日にご逝去なされたことでもあります。ご冥福をお祈り申し上げます。中山会長が鄭重な『追悼文』を掲載されております。さて、中山会長による、『会長上期回顧』と『会長年頭所感』も掲載され、いよいよ下期の始まりです。中山ロータリー執行部のますますのご活躍が期待されます。村上徹会員はめでたく『喜寿』をむかえられました。秋の遠足についても磯村典秀会員より、皆生温泉や鳥取砂丘の楽しい様子が報告されました。西岡圭会員の『新入会員内部卓話』では、新居浜機械産業協同組合が設立30周年を迎え、その記念事業として、もの作りの企業の集合体である組合が力を合わせ、マイントピア別子で27年間も走り続けてきた、別子銅山構内電車のレプリカのリニューアルを手がけようということになり、現在ほぼ完成したとのご報告でした。

会員の皆様上期の半年間ご協力誠にありがとうございました。引き続き下期もご協力宜しくお願い申し上げます。

例会場 リーガロイヤルホテル新居浜
事務所 リーガロイヤルホテル新居浜

会 長 中 山 恵 二

例会日 (木曜日) 12:45~13:45
〒792-0007 新居浜市前田町6-9
TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321
ロータリー口座 伊予銀行 新居浜支店 普 4093994

幹 事 小 野 雄 史

この会報誌は環境保全・森林保護のため再生紙を利用して発刊しております。

-
- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 井石 安比古
 - 印刷所 東田印刷株式会社